美しい西里の田園風景

広報 にしざと

第43集
令和8年8月21日
発行所　西里校区まちづくり委員会
住　所　〒861-5524 熊本市北区硯川町900
TEL FAX　096-245-3707





西里小5年生は、農業後継者クラブの指導のもと7月2日田植えを体験しました。

人口・世帯数の推移

〔令和8年8月1日現在〕

	人口(人)	世帯数
熊本市	726,534	367,225
北部管内	28,389	13,209
西里校区	7,223	3,361

ホープさん紹介

タぐれウォークの元気者
（西里小学校の児童達）



校区民の健康づくりの一環として、毎月第四日曜日に実施している夕ぐれウォーキング

- **四月～九月　午後六時から**
- **十月～三月　午後五時から**

フードパル熊本イベント広場で実施しています。

今回のホープさんとして、五人登場していますが、他に今回どうしても茅の輪くぐりの祭りのために、参加できなかった二人もいます。

毎回、先頭に立って、私達 参加の高齢者に元気と健康を与えてくれます。

このように、元気な西里の子ども達の姿は、私達の自慢です。

これからもよろしくね。

西里校区自治協議会

自治協議会
会長　**松本幸夫**



4年に一度のサッカーの祭典（サッカーワールド・カップ）大会は、6月12日（日本時間）に開幕し、連日熱戦が繰り広げられています。

日本は、決勝トーナメント1回戦でブラジルと対戦しました。当日は、早朝から多くの人々がテレビに釘付けになりました。日本が前田選手の素晴らしいシュートで先制点を取り、守りではゴールキーパーの鈴木彩選手がファインプレーでゴールを死守したので、サッカー王国のブラジルに勝ったと思いました。しかし、勝負の世界は、そう甘くはありませんでした。後半終了間際に、逆転されベスト16進出は夢に終わりました。しかし、日本のサッカーは、世界から認められるようになったので、これからの活躍が楽しみです。

それから、アメリカ大リーグも、今年から大谷翔平（ドジャース）に続いて九州学院出身の村上宗隆（ホワイトソックス）、岡本和真（ブルージェイズ）、今井達也（アストロズ）選手らが加わり、今まで以上に日本人選手の活躍が期待されます。

ところで、令和8年度の西里校区自治協議会は、25町内の内、16名の自治会長さんが交代されスタートしました。

そして、5月16日（土）から31日（日）まで、「西浦川ほたる観賞会」が実施され、夜6時から9時過ぎまで、瑞巌寺公園内の駐車場の交通整理等で汗を流して人場者を安全に誘導されていました。また、交通安全協会・防犯協会・女性消防団・地元自治会等の協力を得て無事終える事が出来ました。

次に、7月5日（日）の西里校区体育協会主催の「校区スポーツ大会」は、雨のため室内競技のみ行われました。

7月12日（日）「第9回西里校区慰霊塔の清掃作業」（令和4年から、北部遺族会の金光幸雄会長より遺族会の皆様が高齢のため、自治協議会にお盆と正月に年2回依頼）が行われました。

また、8月2日（日）には西里フードパル夏まつり実行委員会主催の「第27回西里校区夏まつりinフードパル」が盛大に行われる予定でしたが、地震の為、中止となりました。

さらに、今後の行事予定は、9月6日（日）に「自治協議会合同研修会」（雲仙岳災害記念館での語り部講話・旧大野木場小学校被災校舎見学・島原城、築城400年の歴史）等を視察研修予定です。

9月18日（金）に敬老会（御祝の舞・五丁こども園、西里小学校の歌と踊り・フラダンス等）が、フードパル熊本の多目的ホールで予定されています。

10月4日（日）は「西里校区運動会」、10月24日（土）に「ふれあいフェスタin北部」（北部体育館・北部武道館）、10月25日（日）に「震災対処訓練」（第二部、避難訓練と炊き出し訓練）、11月8日（日）に「井芹川大清掃」が予定されています。

次に、来年令和9年1月3日（日）「新春駅伝大会」、1月10日（日）「フードパルどんどや」、3月7日（日）「健康ウォーキング大会」の予定です。

結びに、【毎日笑顔で心と心のキャッチボールが出来る、緑豊かな西里校区】をめざしますので、皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

西里地域づくりに 1,600円×1,941戸 3,089,500円の 団体助成金が集まりました

校区内の全世帯から拠出いただいています団体助成金（一戸当たり一、六〇〇円）は、各団体の活動資金として、次のとおり配分されました。

団体名	代表者	一戸当たり負担額	金額
自治会連合会	米村孝文	二〇〇円	三八八、二〇〇円
まちづくり委員会	松村繁光	一〇〇円	一九四、一〇〇円
青少年健全育成協議会	大村　豊	七〇円	一三五、八七〇円
防犯協会	松村和行	一五〇円	二九一、一五〇円
社会福祉協議会	田尻清貴	六〇〇円	一、一六四、六〇〇円
体育協会	村上建夫	三五〇円（下硯川団地除く）	六六三、二五〇円
交通安全協会	緒方光夫	三〇円	五八、二三〇円
健康づくり委員会	土嶋晴男	一〇〇円	一九四、一〇〇円
合計		一、六〇〇円	三、〇八九、五〇〇円

西里校区自治協議会運営委員

令和8年度（2026年度）

役職名	氏名	地域団体名
顧問	松村　秀逸	熊本県議会議員
顧問	坂田　誠二	熊本市議会議員
相談役	内田　昭治	前自治協議会会長
会長	松本　幸夫	自治協議会会長
副会長	米村　孝文	自治会連合会会長（五丁中原）
副会長	田尻　清貴	社会福祉協議会会長
副会長	松村　繁光	まちづくり委員会会長 コミュニティセンター運営委員会会長
理事	後藤　和則	老人クラブ連合会会長 農地水環境保全隊会長
理事	露田　直樹	自治会連合会副会長（いろは坂）
理事	坂梨　順子	自治会連合会副会長（緑坂）
理事	坂田　隆教	大農区長
理事	浪岡　武	西里校区地公連代表
理事	村上　建夫	体育協会会長
理事	松村　和行	防犯協会会長
理事	大村　豊	青少年健全育成協議会会長
理事	本田　絹代	消防団68分団団長
理事	中野　誠	消防団74分団団長
理事	緒方　光夫	交通安全協会会長
理事	今道　博幸	民生委員児童委員協議会会長
理事	平島　拓也	北部中学校育友会副会長
理事	西川　徹	西里小学校PTCA会長
理事	田尻　和也	商工会理事（西里代表）
理事	土嶋　晴男	健康づくり委員会会長
監事	西嶋　隆信	自治会連合会監査（北迫）
監事	木村　龍男	自治会連合会監査（柚木）
会計	牧野　光男	自治会連合会会計（徳王）
会計	永田　正生	自治会連合会会計（小塚・小萩）
事務局	米本　潔	西里コミュニティセンター事務局長
事務局	後藤　光春	西里コミュニティセンター
運営委員	田上　公誠	自治会長（釜尾）
運営委員	緒方　浩一	自治会長（西浦）
運営委員	古田　誠二	自治会長（古閑）
運営委員	坂梨　芳喜	自治会長（立福寺）
運営委員	野口　新二	自治会長（太郎迫）
運営委員	田尻　正直	自治会長（万楽寺）
運営委員	野口　浩司	自治会長（田上）
運営委員	松本　敏郎	自治会長（庄）
運営委員	榮　博幸	自治会長（田畑）
運営委員	後藤　正志	自治会長（豆尾）
運営委員	境　卓夫	自治会長（坂ノ下）
運営委員	木村　正夫	自治会長（硯坂）
運営委員	中野　功晴	自治会長（古市）
運営委員	西村　祐一	自治会長（上古閑）
運営委員	緒方　健介	自治会長（赤水）
運営委員	桑本　義弘	自治会長（桑鶴）
運営委員	菊池　岳男	自治会長（川東）
運営委員	高島　洋子	自治会長（下硯川団地）

自治会連合会

自治会連合会長 就任にあたって



自治会連合会
会長 **米村孝文**

二十歳で就職した畜産農業協同組合連合会に四十五年間勤めて退職し、早五年目になりました。昨年より地区の自治会長を任命され、今年は自治会連合会会長の重責を任せられました。行き届かない点もあると思いますが、無事役目を果たしたいと思っております。どうぞ宜しくお願いいたします。

さて、多少の自己紹介をさせて頂きますと、私は人一倍の動物好きで、学生時代に馬術を始めたことがきっかけで、どうしても我が家で馬を飼いたいとの衝動をかられ、勤めの傍ら、三十歳の時に乗用の馬を一頭飼い、野山を馬で駆けておりました。

現在は、約三十五頭の馬を飼っており、二年前から馬の生産を始めました。人から、馬の生産は難しく大変と聞いておりましたが、実際やってみると、分娩時は何日も寝られず、又、色々なハプニングの連続で苦労もありましたが、元気で親子で走る姿を見ると、苦労も忘れてしまいます。今年一年宜しくお願いします。

まちづくり委員会



会長 **松村繁光**

西里校区まちづくり委員会の松村繁光です。委員会を運営して二年目になります。

校区のイベントは何にもかもが、まちづくりに繋がります。

五月のホタル観賞会　八月の生き物調査　十一月の井芹川大清掃　三月のウォーキング大会

西里の里山、里の川、自然に囲まれた風景

最近になく、旧集落内に新興住宅が建ち、初めて旧住民と新住民との交流つながりの難しさ、自治会長さん頭の痛い所です。

まちづくり委員会としては、町内のイベント等に、西里コミュニティセンターを拠点に、協力して活動出来ればと思います。

また、まちづくりに実動隊として動ける方を募集しております。

第三十九回　肥後の水とみどりの愛護賞　継続賞の部を受賞（十月二十八日）

公益財団法人「肥後の水とみどりの愛護基金」と肥後銀行、熊本日日新聞社の主催で、1987年から毎年地下水保全や緑化推進などに取り組む団体・個人を表彰しているが、当西里校区まちづくり委員会が、28年間継続して活動しているということで、2025年度「肥後の水とみどりの愛護賞（継続賞）」を受賞しました。

これは、校区を流れる井芹川などで、ほたるの里づくりやカヌー教室、川の生き物調査、清掃、稲作体験学習など多くの活動を実践。（担い手不足など）厳しい環境の中でも、長年自治会と各種団体が連携して活動を展開する内容が評価されたもので、ご協力いただいている西里校区の皆さんのお陰です。

令和七年度（二〇二五年度）熊本県県央広域本部土木部長受賞（三月二十四日）

熊本県管理河川の清掃等維持管理活動の「くまもとマイ・リバー・サポート事業」に係る活動に対し、熊本県県央広域本部土木部長より表彰を受けました。

相次ぐ表彰に、身の引き締まる思いですと、会長の談話です。

西浦川に親しむ「生き物調査」開催（八月二十三日）

今年も、西里環境保全隊・青少協・西里ＰＴＣＡでは、体験学習の一環として、西浦川（瑞巌寺公園横）に生息する水生生物の観察会を八月二十三日に行います。地元を流れる川の水の美しさや、自然を守ることの大切さを学んでもらおうと実施しています。今年も北部高校生ボランティアサークル「わいわいＨＶＣ」（北部公民館主催講座）も参加予定で、総勢百名近くの予定。児童たちは、必由館高等学校の渡辺先生（生物担当）から生物の観察法を習った後、目の前の西浦川へ移動。土手の近くや石の下などに網やスポンジを使って、生物の採集に挑戦。取り分けた生物の種類を資料及び講師の説明で調べます。広報誌発行の時は、最後の夏休みの一つの思い出になっていることと思います。

（写真は、昨年度の様子）









井芹川大清掃は十一月八日（日）

本年で三十回目を迎えます、校区民挙げての労力奉仕の井芹川大掃除は、十一月八日（日）の予定です。昨年同様の場所となりますので、自治会長さんの指揮下でご協力をお願いします。

月別	西里小学校・PTCA	北部中学校育友会	交通安全協会	環境保全隊	公立公民館	農区・農協	商工会	五丁こども園	西里保育園	フードパル熊本
4月	1学期始業式(9日) 入学式(13日) 1年生歓迎会(17日) 授業参観・PTCA総会(24日)	1学期始業式(9日) 入学式(10日) 三者教育相談(20～28日)	新入学児童に対する交通指導(4日間) 道路標識、標示等の点検・整備と関係機関への具申(2日) 全国春の交通安全運動(6～15日) 交通安全旗の設置や期間中の交通整理等実施(10日間) 永年無事故運転者表彰上申(10、20、30、40年) シートベルト着用キャンペーン	役員会 運営委員会及び総会 日活動に関する事務研修会	自主講座 開講式	運営委員会 農家組合長会 青壮年部会総会		進級式 入園式	進級式 入園式 幼年消防クラブ結成式 おみしり遠足	フリーマーケット(2回)
5月	親子美化作業(16日) 運動会(23日)	授業参観(1日) 育友会総会(1日) 体育大会(17日)	交通事故死ゼロを目指す日キャンペーン	ひまわり種注文 鳥獣害防護捕獲箱設置	自主講座 総会 学級長会	農業者年金友の会	通常総会	幼年消防クラブ結成式	個人面談 玉ねぎ収穫 さつまいも苗植え	フラワー&フーズフェスティバル(3・4日) 春のバラ園オープン(1～31日) フリーマーケット(4回)
6月	プール開き・幼保小中連携の日(4日) 引き渡し訓練(8日) 学校評議員会・いじめ防止等対策委員会(12日)	幼小中連携の日(4日) 前期中間テスト 市中体連大会	交通指導員北区協議会総会 熊本北合志地区交通安全協会総会	長寿命化活動現場調査(全施設) 春の一斉清掃	講演会 自主講座	総代会 運営委員会	商工会の日 清掃活動	芋苗植え 五丁の集い プラネタリウム観覧 人形劇	運動会 夏野菜苗植え プール開き	フリーマーケット(4回)
7月	5年田植え(2日) すこやか会議(3日) 授業参観・学校懇談会(10日) 1学期終業式(21日)	いじめ防止等対策委員会 1学期終業式(21日) 県中体連大会 三者教育面談(3年生) 第1回Well-Being交流会	夏の交通事故防止運動(13～21日)(6日間)	西里小学校田植え	講演会 自主講座	共済事業推進 農家組合長青壮年部		プール開き 七夕会 人形劇観劇	七夕会 ニコニコ祭り(夏まつり)	フリーマーケット(1回)
8月	(夏休み) 西里夏祭り(中止) 親子美化作業(23日) 2学期始業式(31日)	制服リサイクルバザー 市P一斉あいさつ運動 2学期始業式(31日)	高齢者交通安全教室(19日)	役員会 遊休農地調査 五丁道景観形成説明会及びなたね・レンゲ種子注文通知 生き物調査	講演会 自主講座 北部地公連総会	グラウンドゴルフ大会 青壮年部会 ゴルフ大会	事業所健康診断	プール納め フードパル夏祭り(中止)	夏野菜収穫 プール納め	西里「夏まつりinフードパル」(中止)
9月	校区敬老会(18日)	前期末テスト 生徒会役員改選(25日) ナイストライ(30～10/2日)	秋の交通安全運動(21～30日) 交通安全運動期間中の交通整理(5日間) 交通安全旗の設置・補充 交通安全運動出発式 交通安全キャンペーン	レンゲ種子注文受付 広報誌配布	講演会 自主講座	青壮年部会 園芸部総会 上期棚卸監査	親睦ゴルフ大会 くまもと物産フェア	西里校区敬老会	秋野菜苗植え 祖父母ふれあい会	フリーマーケット(1回)
10月	見学旅行 校区運動会(4日) 就学時健診 ふれあいフェスタinほくぶ(24日) 5年稲刈り 学習発表会・ひびら祭り(31日)	市Pバレー大会 中体連駅伝大会 ふれあいフェスタ(24日) 共通テスト 授業参観(親子道徳)	市内中学校駅伝大会に伴う交通整理(フードパル) 交通安全旗の設置及び点検	菜種・レンゲの種子配布 秋の一斉清掃 水路目地補修現地講習会	講演会 自主講座 ふれあいフェスタ(24日)	上期棚卸監査 青壮年部会	恵比寿祭り・部会合同 講演会	西里校区運動会 運動会 交通安全教室 芋ほり	西里校区運動会	
11月	見学旅行西里ミステリーナイト(14日) 授業参観・学級懇談会(27日) 150周年記念サンキューパルーン(28日) 小萩山アドベンチャーウォーク(29日)	熊本市PTA研究大会 県駅伝大会 校則検討委員会(26日) 三者教育相談(3年生)(26日～12月4日)		農地・水環境フォーラム参加 西里小学校児童の花植え 講演会	講演会 自主講座 館外研修		会員・共済推進月間	秋の遠足	勤労感謝訪問 さつま芋収穫 冬野菜苗植え 秋の遠足 発表会	フードパルフェスタ(2～3日) 秋のバラ園オープン(1～30日) フリーマーケット(3回)
12月	6年修学旅行(6～7日) 5年集団宿泊教室(13～15日) 2学期終業式(24日)	2学期終業式(24日) (冬休み)	北区会議 年末年始の交通事故防止特別警戒	運営委員会及び総会	講演会 自主講座	運営委員会 青壮年部会	年末調整指導	餅つき会 クリスマス会 生活発表会	保育参観 春野菜苗植え	とれたて市歳末セール(28～31日) もちつき大会 フリーマーケット(2回)
1月	3学期始業式(8日) 餅つき大会&ぜんざいふるまい(9日) 学校評議員会・校則検討委員会 物品検討委員会 幼保小中連携の日(26日)	3学期始業式(8日) 市P一斉あいさつ運動 私立入試(特・奨・専)	西里校区駅伝大会の交通整理 熊本北合志地区交通安全協会新年意見交換会	むらづくり再生フォーラム参加	講演会 自主講座	青壮年部会 青色申告研修会 園芸部会	新春賀詞交歓会	すくすく成長披露会	伝承遊び	西里・フードパル熊本「どんどや」
2月	すこやか会議・いじめ防止対策委員会 授業参観・学級懇談会(26日)	修学旅行(2年生)(7日～9日) 第2回Well-Being交流会 私立入試(一般) 公立前期入試	熊本城マラソン交通整理	ブロック会議参加	講演会 自主講座 学習発表会	青壮年部会 グラウンドゴルフ大会(年金友の会)	税務決算指導	豆まき クラス写真撮影	豆まき 冬野菜収穫	フリーマーケット(3回)
3月	6年生を送る会(5日) モルック&スマイル感謝祭大地選会 卒業式(19日) 修了式(24日) 退任式(26日)	授業参観(1日) 公立後期入試 卒業証書授与式 修了式(24日) 退任式(29日)	北部支部交通安全協会支部長会 春の全国交通安全運動推進会議	老人会彼岸花の植え付け	自主講座 発表会(展示) 次年度自主講座受付	運営委員会 農家組合長会 青壮年部会 下期棚卸	税務決算指導	お別れ遠足 幼年消防クラブ終了式 卒園式	ひな祭り会 お別れ遠足 お別れ会 幼年消防クラブ修了式 卒園式	フリーマーケット(5回)
(年間を通して)	アルミ缶回収 ベルマーク回収 廃食油回収	自転車通学生には、特に交通ルール・マナーを守ることを指導しています。	1日、10日、20日の交通整理(年間60日程出動) 広報誌(交通熊本)配布 警察・県・市・3校区からのイベント要請があったとき。				北部ワーカー	4歳・5歳児体育指導 5歳児英会話指導 子育て支援センター開所しています。	誕生会・身体測定・災害安全訓練は毎月行います。 防犯訓練も年4回行っています。	

西里校区各団体行事予定表

月別	自治会連合会	自治協議会（健康づくり委員会）	まちづくり委員会	社会福祉協議会	民生委員児童委員協議会	西里校区体育協会	防犯協会	青少年健全育成協議会	消防団74・68分団	老人会連合会
4月	西里小入学式（13日） 監査（13日） 自治会長初会（20日）	公園地域パートナー事業（26日）	監査（30日）	すいれん会議（15日） 北部会（21日）	会計監査（2日） 小学校（13日）・中学校（10日）入学式 社協ブロック会議 北部会（21日）	体育協会総会 北区スポーツ協会長総会 市体協評議員会 市スポーツ推進員総会	役員会 防犯パトロール 会計監査	あいさつ運動（20日） 会計監査（20日）	辞令交付式	補助金申請
5月	ほたる観賞会（16日～31日） 西里小運動会（23日） 北区自治会長研修会（26日）	ほたる観賞会（16日～31日） 自治協議会総会（21日）	総会（12日） 北部土木センターとの協議 ほたる観賞会（16日～31日） 自治協議会総会（21日）	監査（7日） 子育てサークル「ぽちぽち」（11日） 総会（12日） すいれん会議（20日）	ささえりあ会議 子育てサークル「ぽちぽち」（11日） 校区社協理事会総会 たいじゅ運営推進会議 すいれん会議（20日）	熊本市評議員会 北区民スポーツフェスタ	役員会 防犯パトロール 総会	あいさつ運動（7日・18日） 北部地区青少協会計監査（7日） 総会（9日） 北部地区青少協役員会（19日） 北部地区青少協総会（26日）	14方面隊防災会議 熊本市水防訓練	総会（8日）
6月	夏まつり運営会議（20日）	健康づくり委員会（18日）	土木事務所との協議	子育てサークル「ぽちぽち」（中止）	子育てサークル「ぽちぽち」（中止） 健康づくり委員会（18日）	常任理事会 北区スポーツ推進員総会	役員会 推進委員防犯研修会 防犯パトロール 青パト講習会	あいさつ運動（1日・15日）	各地区へ（消防団への入団推進） 14方面隊防災訓練	
7月	慰霊塔清掃（12日） 夏まつり運営委員会（18日）	校区スポーツ大会（5日） 公園地域パートナー事業（12日） 自治協議会運営委員会（24日）	自治協議会運営委員会（24日）	初盆供え物配布 すいれん会議（15日） 北部会（中止）	初盆お供え物配布 北部会（中止） たいじゅ運営推進会議	西里校区スポーツ大会 北区スポーツ協会長会議	役員会 一斉防犯パトロール 市校区防犯連絡協議会	北部地区青少協役員会（6日） あいさつ運動（6日・21日） 役員会（9日）	熊本市消防団通常点検大会	
8月	夏まつり（中止） 自治会連合会会議	夏まつり（中止） 健康づくり委員会 生き物調査（23日） 広報誌発行	生き物調査（23日） 広報誌発行	敬老会準備会 子育てサークル「ぽちぽち」（19日） 理事会・会議（27日）	子育てサークル「ぽちぽち」（19日） 主任児童委員視察研修 会長研修 社協理事会 健康づくり委員会	理事会 市スポーツ推進員研修会	防犯パトロール 推進委員防犯パトロール	飲酒・喫煙防止キャンペーン 役員会（6日） 生き物調査（23日）		会長会議（講習会・敬老会等）（7日） 講習会（高齢者交通安全教室）（19日）
9月	自治会長合同研修会（6日） 敬老会（18日）	自治会長合同研修会（6日） 公園地域パートナー事業（6日） 敬老会（18日） 自治協議会運営委員会（25日）	自治協議会運営委員会（25日）	敬老会（18日） 福祉功労者表彰 長寿者表彰 すいれん全体会議（25日） すいれん会議（30日）	たいじゅ運営推進会議 敬老会（18日） すいれん全体会議（25日） 自治協議会運営委員会（25日）	常任理事会 グラウンドゴルフ大会 北区スポーツ協会長会議	防犯パトロール 推進委員防犯パトロール	あいさつ運動（7日・24日） 北部地区青少協役員会	熊本県女性消防操法大会	敬老会（18日）
10月	西里校区運動会（4日） 自治会連合会会議 ふれあいフェスタ（24日）	西里校区運動会（4日） 震災対処実働訓練（25日） ふれあいフェスタ（24日） 健康づくり委員会		慰霊祭 日赤街頭募金 北部会 子育てサークル「ぽちぽち」（28日）	北部会 子育てサークル「ぽちぽち」（28日） 健康づくり委員会	西里校区運動会 パークゴルフ大会 ふれあいフェスタinほくぶ	西里校区運動会（4日） 全国地域安全運動役員会 一斉防犯パトロール ふれあいフェスタ（24日）	あいさつ運動（5日・19日） 北部地区青少年大会（24日） ひびらまつり（31日）	14方面隊防災会議	西里校区大運動会（4日） 会長会議（西里小世代間交流・忘年会等）
11月	井芹川大清掃（8日）	公園地域パートナー事業（1日） 井芹川大清掃（8日） 自治協議会運営委員会（24日）	井芹川大清掃（8日） 井芹川周辺花植え（西里駅・自転車道） 井芹川に関するポスター依頼 自治協議会運営委員会（24日）	理事会 すいれん会議（11日）	たいじゅ運営推進会議 社協理事会	理事会 北区いきいき交流スポーツ大会	防犯パトロール 推進委員防犯パトロール	あいさつ運動（2日・16日） 役員会 北部地区青少協役員会 市青少協育成大会	辞令交付式 火災予防運動	
12月	慰霊塔清掃（20日） 合同忘年会	健康づくり委員会 合同忘年会		冬季御見舞・ひとり暮らし支援 子育てサークル「ぽちぽち」（9日）	健康づくり委員会 子育てサークル「ぽちぽち」（9日） 冬季御見舞・ひとり暮らし支援	常任理事会 北区スポーツ協会長会議	一斉パトロール 消防団年末警戒激励 北地区防犯協会会長会議	あいさつ運動（7日・21日） 北中茶話会 ふれあいクリスマス会（19日）	各管内年末特別警戒	ふれあい給食会 西里小伝承遊び指導 忘年会
1月		校区駅伝大会（3日） フードパルどんどや 自治協議会運営委員会（27日）	自治協議会運営委員会（27日）	北部会 すいれん会議（20日）	市民児協新年互礼会 北部会 見守り応援隊 自治協議会運営委員会（27日）	西里校区駅伝大会 北区スポーツ協会長会議	防犯パトロール 推進委員防犯パトロール	あいさつ運動（18日）	消防出初式	会長会議（講演会・彼岸花植え・お別れ会等）
2月	自治会連合会会議	健康づくり委員会		福祉推進委員研修会 子育てサークル「ぽちぽち」（17日）	健康づくり委員会 ささえりあ会議 社協ブロック会議 子育てサークル「ぽちぽち」（17日）	常任理事会 グラウンドゴルフ大会 総合スポーツ会議	防犯パトロール 推進委員防犯パトロール	あいさつ運動（1日・15日） Well ～Being交流会		講演会 彼岸花植樹
3月	健康ウオーキング大会（7日） 自治会長お別れ会（22日） 西里小卒業式（19日）	健康ウオーキング大会（7日） 健康づくり委員会 自治協議会運営委員会（22日）	健康ウオーキング大会（7日） 自治協議会運営委員会（22日）	役員会 寄付の塔開き	健康づくり委員会 社協役員会 監査 小学校（19日）・中学校（6日）卒業式 自治協議会運営委員会（22日） 民生委員児童委員研修	監査 総合スポーツ受付	役員会 一斉防犯パトロール	あいさつ運動（1日・15日）	熊本市消防団意見発表大会 火災予防運動	会長会議（お別れ会） 監査
（年間を通して）	集団廃品回収の実施（1回/月、12回/年実施）		広報誌掲載写真撮影 瑞巌寺公園見守り	老人クラブ支援 民生委員児童委員支援 北部遺族会支援 児童委員活動費支援	こんにちは赤ちゃん訪問（随時） 役員会・定例会（毎月） 会長会（毎月）	総合スポーツ会議				（ボランティア活動） ぞうさんクラブ（西里保育園）

西里校区社会福祉協議会



会長　田尻清貴

西里校区社会福祉協議会の田尻です。日頃より社会福祉協議会の活動にご協力、ご理解を賜り感謝申し上げます。

昨年から協議会のお世話をはじめ、当初はどのような活動を行って良いか戸惑っていましたが、漸く活動に関して自分なりに理解出来て来たと思っています。

一般的に社会福祉活動と言葉から、活動を実践するに当たりどんな内容であっても大袈裟に捉えられるケースがあると思いますが「福祉とは子供から大人まで、すべての人が安心して生きていくために欠かせない『思いやりの心を持った、日常活動』と考えては如何でしょう」か。

例えば、何か困っているような方に「声をかける」、公共の乗り物や施設などで「席を譲る」など、日常の小さな行動も一つの福祉の形と思います。

このような小さな活動の積み重ねが社会福祉の原点と考えていますが、今後も安心して過ごせる西里校区を築き上げていくためには皆様の協力、ご理解なしでは成り立ちませんので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

又、どの地域でも問題となっています、独居老人や高齢者世帯の増加に関しまして西里校区でも同じであり、これからも健康に生活していただくためには、孤立、孤独防止のために「地域での交流拠点」「地域の見守り、支え合い活動」が必要ですので、地域イベントやサロン活動へ参加を促すなどの活動にも協力いただけますようお願いします。

令和８年　西里校区社会福祉協議会　事業方針

「ずっと住み続けたい緑豊かで人情味あふれる西里校区」に実現を目指して

福祉指針

①地域福祉の充実、安心して生活できる町づくり

②高齢者・障がい者への理解のための勉強会開催

③安心して気兼ねなく、のびのびと子育てできる環境づくり

④高齢者の孤独防止のための、サロン活動、見守り活動の充実

⑤災害、防犯に対する、各種団体との連携

⑥社会福祉協議会の財政基盤の確立



令和８年度 社会福祉協議会役員

役職名	氏名	地域団体名
会長	田尻　清貴	前 福祉推進委員長
副会長	米村　孝文	自治会連合会会長（五丁中原）
〃	今道　博幸	民生委員児童委員会長
理事	松本　幸夫	自治協議会会長
〃	靏田　直樹	自治会連合会副会長（いろは坂）
〃	境　真紀	民生委員児童委員副会長
〃	幸山　玲治	保護司代表
〃	緒方　泰英	福祉推進委員長
〃	松村　繁光	まちづくり委員会会長 コミュニティセンター運営委員会会長
〃	後藤　和則	老人クラブ連合会会長
〃	大村　豊	青少年健全育成協議会会長
〃	土嶋　晴男	健康づくり委員会会長
〃	杉内　洋子	民生委員児童委員
〃	藤川　義輝	みまもり隊
事務局	米本　潔	コミュニティセンター事務局長
会計	國本　麻琴	コミュニティセンター（会計）
監事	坂梨　順子	自治会連合会副会長（緑坂）
〃	堤　沙蓮	民生委員児童委員（会計）

西里校区敬老会

今年の敬老会は、九月十八日(金曜日)に熊本市食品交流会館ホールにて、午前十時より予定しております。

毎年八十歳以上の方々をお招きして、ひと時の楽しい時間を過ごしていただけるような敬老会を計画しております。

お弁当や記念品などのお土産も準備しておりますので、皆さんお誘いあわせの上ご参加下さい。

※欠席者の方のお弁当・記念品(求肥)はお配りしませんので、出来るだけ皆さんのご参加をお待ち致しております。

令和８年度　西里校区高齢者数

80歳以上	667
男	278
女	389
88歳	37
100歳以上	9



長寿者賞（数え年で百歳以上の方）

米寿（八十八歳になられた方）



ありがとうございました

西里校区社会福祉事業推進の為、次の方々より多額の寄付金をいただきました。

香典返しをいただいた方(令和七年八月～令和八年八月)

（月・日）　（故人名）　（寄付者）　（地区）

令和七年

香典返し寄付金についてのお願い

西里校区の諸々の社会福祉の推進に当たって貴重な財源になっております。

皆様方のご協力をお願いいたします。

尚、寄付金を頂いた方には、社会福祉協議会から心ばかりの返礼をさせていただいております。

一、感謝状の贈呈
二、初盆の供物
三、告別式の弔電(事前にご連絡を頂いた方のみ)
四、広報誌『にしざと』への掲載

詳しくは、西里校区社会福祉協議会事務局(西里地域コミュニティセンター)へご連絡ください。

(☎二四五―三七〇七)

防犯協だより

西里校区防犯協会　会長　**松村和行**



安全・安心 犯罪のない明るく住みよい地域社会を目指し 日夜、青パトによる防犯活動を実施しているところです。抑止活動として、小中学生の登下校時に合わせて、パトロール強化しています。

この程 青パト隊の野口晴也様が、北合志警察署長様より功労賞を受賞されました。永年の防犯活動が認められたものだと思います。受賞おめでとうございます。

校区内での街頭犯罪認知件数では、ここ数年 万引き・自転車盗等が増加しています。万引きの対策として、コンビニ・スーパー等にチラシ配布及びポスター掲示を行っています。又、自転車盗の対策として、西里駅・コンビニ・スーパー等の駐輪場での施錠のチェックを行っています。

ふれあいフェスタin北部が、昨年は西里校区の担当でした。警察音楽隊の演奏と、高速機動隊の白バイ・パトカーを展示しましたところ、子ども達に大盛況でした。

今後も子ども達への声掛け、女性への強制わいせつ、お年寄りの振り込め詐欺(特殊)など犯罪に巻き込まれないように、推進委員一丸となって頑張って活動して行きます。校区の皆様のご支援とご協力を、宜しくお願いします。









交通安全協会だより

西里校区　交通安全協会　**緒方光夫**



本年三月迄北部地区(西里、川上、北部東)で活動していましたが、四月より西里校区の単独での活動開始となりました。のぼり旗等の備品購入に関しては、今後も共同で対応予定しています。

西里校区交通安全協会は熊本市交通指導員で運営しています。交通指導員は熊本市交通指導員北区協議会に属し熊本市のイベント等での対応依頼もあります。又、校区交通安全協会は、熊本北合志地区交通安全協会に属し、交通安全キャンペーン等に参加しています。

校区内の交通指導員もおかげ様で七月より五名(一~五ブロック各一名)体制が確立しました。今後も五名体制維持に御協力おねがいします。地域内での要望等が有りましたら、自治会長経由で各ブロックの交通指導員迄連絡おねがいします。

西環状道路の開通後、付近の交通量が増加していますので、運転時は細心の注意を心がけて下さい。事故を起こさない、事故に合わない様、車間距離の確保、早めの合図、早めの点灯をお願いします。

消防団だより

第七十四分団長　**中野　誠**

早いもので、分団長という大役を受け、2年が経とうとしています。

3名の副分団長に支えられ、たくさんの団員の協力のお陰で何とかやってこれました。

さて、近年は地震や大型台風、線状降水帯での大雨など、いつどこで災害が起こるか分からない状況が続いています。

その中で、地域の皆様と顔の見える関係を築き、いざという時に助け合える体制づくりが、何より大切だと感じております。

私達も訓練を重ね、皆様の安全・安心な暮らしをお守りできるよう、一層努力してまいりますので、今後とも温かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。



女性消防団

第六十八分団長　**本田絹代**

現在熊本市女性消防団の入団は、熊本市在住の方、熊本市の職場に勤務されている方、どこの分団でも入団できる様になっております。

私達68分団も、植木地区2名、高平1名の24名の団員で結成しています。団員の職業も様々で、主婦・農家・会社員・看護師と仕事を持ちながら、消防団活動に日々取り組み、災害時の訓練や講習に参加しています。

女性消防団の加入者も少しづつですが、全国的に増えてます。それだけ女性の防災に対して、関心が高いのが伺えます。

68分団の今後の活動計画は、9月に行われます校区敬老会での見守り・介助。

来年1月は熊本城で開催される出初式。3月の西里健康ウオーキングを予定しております。

皆様も、先ずは我が身を守る。そして、地域の為に出来る事が必ずあります。

入団を心よりお待ちしてます。



健康づくり委員会

委員長　**土嶋晴男**



「健康で明るい緑豊かな西里校区」健康づくり委員会のスローガンです。委員会の中には5つの部会があります。健康ウォーキング部・いきいきサロン部・運動見守り部・情報紙部・食生活改善部です。総勢47名で活動しております。

10月25日には防災訓練が行われますが、健康づくり委員会では食改部に頑張っていただき、非常食の作り方そして試食会を計画しております。いつ大きな災害が起きるかわかりません。基本的な知識は知っておきましょう。令和9年3月7日は恒例の健康ウォーキングを行います。多くの方にご参加いただき少しでも皆さんの体力向上になればと思っております。当委員会では西里校区の住民の方々の健康と幸せな生活が送れる様に微力ながらお手伝いできればと思っております。

皆様のご協力どうぞよろしくお願い致します。





北部中学校だより



北部中学校 校長
打出（うち で） 敬（たかし）

ご挨拶

令和8年4月9日(木)、生徒数729名(1年生241名、2年生243名、3年生245名)、職員56名で令和8年度をスタートすることができました。みんなが「毎日通いたい」と思える学校を目指し、歴史と伝統のある北部中学校を地域に誇れるような学校にしていきたいと思います。私たち教職員一同、子どもたちの伴走者となり夢と情熱、愛情をもって全力で尽くして参ります。そして、子どもたちが、心から「毎日通いたい」と思う学校を保護者・地域の皆様と共につくりあげていきたいと思います。今後とも本校の教育活動に対しましてご理解とご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

目指す学校像 ～皆さんと共に～

今年度は、学校教育目標を「人とつながる－社会とつながる－未来とつながる－ESD Well-being が当たり前にある学校」とし、「自立的・探究的に課題を解決しようとする生徒の育成」を目指して取り組んでいます。これは、苦手なことを見つける課題発見能力、苦手を解決する課題解決能力、この二つの力を身に付けるためにたてられました。そして、子どもたちが幸せ(幸福)であることが当たり前にある学校との思いで目標としました。この目標を家庭、地域にも知っていただき、子どもたちの成長を家庭、地域、学校の三者で見守りながら子どもをまんなかに取り組んで参りたいと思います。ご協力お願いいたします。



<学校教育目標>
人とつながる 社会とつながる 未来とつながる ESD
Well-being が当たり前にある学校
～自立的・探究的に課題を解決しようとする生徒の育成～



緑化ボランティアのご協力お願いします

北部中学校では、毎月最終週の水曜日9時30分から緑化ボランティアとして、地域、同窓会、保護者の方々のご協力のもと、校内の緑化活動に取り組んでいます。ぜひ、緑化にご興味のある方、緑化を通して子どもたちの学ぶ環境の向上に貢献したいと思われる方は、ご協力をお願いいたします。多くの方の参加をお待ちしております！



インスタ開設

今年度7月に北部中の公式インスタグラムを開設し、学校の様子を発信していきます。フォロー・応援をよろしくお願い致します。

小学校だより



西里小学校　校長
右ノ子 隆博

あっという間に本校三年目となりました、右ノ子隆博です。西里校区の皆様には本校教育活動へのご理解とご支援をいただきありがとうございます。特に、昨年度は、創立百五十周年を迎え、運動会や学習発表会を記念行事として開催し、保護者の皆様をはじめ地域の皆様にも来校していただき、西里小の歴史の一ページを飾ることができました。また、中庭には素敵な東屋を寄贈していただき、西里分館側入り口には、校名入りの素晴らしい記念碑が完成しております。心より感謝申し上げます。

四十五人の一年生が入学し、西里っ子二百七十八人で令和八年度をスタートしました。今年度の本校の教育目標を「自ら考え主体的に行動する西里っ子の育成」とし、「たいが跳ね、思いやりと笑顔あふれる楽しい西里小」を子どもたちと共に目指しています。そして、子どもたち一人一人に寄り添い、思いや願いを大切にしながら教育活動にチーム西里で取り組んでいるところです。

西里の素晴らしさは、「西里っ子のために！学校のために！」という保護者の皆様、地域の皆様の熱く温かい思いと願いです。そして、保護者同士のつながり、保護者と地域の皆様とのつながり、子どもたちと地域とのつながりです。皆様の思いにお応えし、子どもたちをまんなかに家庭（保護者）・地域・学校のつながりを大切にしていきたいと思います。今後も、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

西里小学校創立150周年記念事業実行委員会

創立150周年記念石碑 完成

西里分館側からの登り口付近に、「創立150周年記念の石碑」が完成しました。昨年度から募っていた地域の皆様や自治会、地元企業様からの寄付金で設置されたものです。

石碑の正面には「西里小学校」と校名が刻まれ、背面には高額寄付をされた方々の名前等が載せてあります。この石碑には、西里小を大切に見守られている地域の方々の思い、西里の将来を担う子供たちへの希望・期待が、込められています。ご寄付いただいた皆様、本当に有難うございました。







青少協だより

次代を担う西里の子どもたちの笑顔のために



西里校区青少年健全育成協議会
会長　**大村 豊**

地域の皆様、日頃より当協議会の活動に温かいご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。会長職を拝命し4年目を迎えました。手探りだったコロナ禍からの活動再開を経て、現在は8月の西浦川での「生き物調査」や10月の「ふれあいフェスタinほくぶ」では小学生による吹奏楽部の見事な演奏など、地域資源を活かした主要行事を安定して開催できるようになりました。学校・家庭・地域が一丸となった強い絆に深く感謝いたします。近年はSNSの普及に伴う新たなリスクも懸念されます。こうした時代だからこそ、日々の挨拶運動や行事を通じた「西里らしい直接のふれあい」が、子どもたちの安心感と健全な心を育む土台となります。今年度はこれまでの活動を大切にしながら、子どもたちの「心の健康（メンタルヘルス）支援」にも力を注いでまいります。今後とも西里の地域の皆様の温かい見守りとお力添えをよろしくお願い申し上げます。



保育園だより

西里保育園　園長　**栗原　忍**



今年四月に西里保育園に異動してきました栗原　忍と申します。地域のみなさまには、日頃より保育園の活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

四月、新天地での勤務にちょっぴりの不安を抱きながらも、新しい出会いに期待してまいりました。そんな中、初日に感じたのは自然いっぱいの環境の良さでした。目の前には田んぼが広がり、燕が飛び交い、カニが玄関から入ってきたのを見たときは驚きでした。

保育園周辺には、サイクリングロードもあり、子どもたちがお散歩するにはもってこいの環境でもあります。地域の方と挨拶を交わしたり、カエルを見つけて目を輝かせる子や、おうちの人にお土産と言って嬉しそうに草花を握りしめる子がいたり…。保護者のみなさま、地域の方々に見守られ、支えていただきながら、のびのびと健やかに成長している子どもたちです。地域の宝である子どもたちの笑顔を大切に、保護者のみなさまや地域のみなさまとともに、力を合わせてあたたかな保育園づくりに努めてまいります。

これまでも、そしてこれからもご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

最後になりますが、地域の子育て中の方は、西里保育園に併設しております「西里子育て支援センター」にもお気軽に遊びにいらしてくださいね。お待ちしております。

地域と共に子も親も育つ場所でありたい

五丁こども園　園長　**山崎　雄三**



五丁こども園は、豊かな感性や主体性を育む保育環境の実現に努めています。

当園の最大の特徴は、四季の移ろいを肌で感じることができる自然環境です。初夏に蛍が舞う園庭は、時に沢蟹が迷い込んで園見学(?)を始めるほど生態系が豊かです。子どもたちは、こうした生きた自然との対話を通じて、命の尊厳や環境への配慮を学んでいます。

また、「子どもだけの成長」に留まらないよう、保護者支援にも力を入れ、熊本県が推進する「親の学びプログラム」を導入しています。大人が子育ての知見を深め、悩みや喜びを共有し合える環境作りをこれからも進めてまいります。

地域の子育て拠点として、家庭・地域・園が手を取り合い、誰もが安心して笑顔で成長できる場所であり続けたいと考えています。

園内には子育て世帯を対象とした「ごちょう子育て支援センター」もございます。お気軽にご利用ください。

今後とも皆様の温かいご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



民児協だより

民生委員・児童委員とは？

西里校区民生委員・児童委員協議会

会長　**今道　博幸**



民生委員として一期目が終了し、二期目に入った令和七年十二月一日に新会長になりました。新任で慣れない面もありますが、精一杯頑張る所存ですので、よろしくお願い致します。

民児協では、1人暮らしの高齢者の訪問・見守り活動を通して、悩み事・困りごと等援助を必要とする人の相談に応じ、関係機関につなげる橋渡し的な役割を担っております。

また、民児協では生後三ヶ月から八ヶ月の赤ちゃんがおられる家庭を、主任児童委員と共に訪問し、赤ちゃんの様子や家庭の状況等を伺い、サークルやイベントの紹介・案内を行っております。それと合わせて、西里校区・川上校区・北部東校区三校区合同で「赤ちゃんふれあい交流会」を、北部中学校の二年生を対象に、赤ちゃん人形を使って抱き方の練習をした後、実際に赤ちゃんの抱っこ・その後妊婦ジャケットを着用しての妊婦体験をし、赤ちゃんの写真を見ながら、お母さん達の話を聞きます。生徒さん達も真剣で、とても好評です。この取り組みは、北部中学校の家庭科の授業の一環で、毎年行っております。毎年五月十二日は、「民生委員・児童委員の日」になっており、西里小学校の正門前と裏門前、それに近くの横断歩道で挨拶運動を行っております。更に、「ひびら祭り」では、特設ブースを設け、制作やバザーもやっており、とても好評です。

民児協には「子育てネットワーク」があり、「サークルぽちぽち」では、西里小学校の生徒さんを対象に、木のお箸作りや円形木琴作り・木の話を聞いたり等、木育活動も行っております。また、赤ちゃん連れのお母さん達とは「ひなまつりごっこ」や、「クリスマス会」等、季節に応じたイベントも行っており、とても喜ばれております。

「民児協」とは、民生委員・児童委員協議会の略であり、高齢者だけでなく、赤ちゃんからお年寄りまで、幅広く活動しております。

西里校区民児協は、これからも西里校区のより良い発展のため、そして区民の皆様の安心できる生活の為、これからも委員共々活動してまいりますので、何卒よろしくお願い致します。

老人クラブ連合会

会長　後藤和則

令和八年度も前年につづき、連合会の会長をお受けしました。宜しくお願いいたします。

今、老人クラブは各地域の高齢者の心身の健康の保持に役立つ活動を行う団体として規定されています。地域の高齢者が集まり、生きがいづくりや防犯・防災への取組、あるいは清掃・緑化など様々な活動を行い互いに援助しあう組織であり、地域の高齢者の生活を支える重要な人材と考えられています。

しかし、その活動の継続・発展に向けては多くの課題を抱えており、この課題への対応を進めていくことが重要となっています。

■老人クラブの新規会員の減少による活動継続の課題

老人クラブは地域の高齢者の生活基盤を支える重要な人材ですが、その活動の継続には、色々な課題を抱えています。中でも会員数の減少・高齢化が大きな問題となっています。高齢者人口が増加する一方、全国の老人クラブの会員数・クラブ数はいずれも減少が続いています。背景として、新規の入会者が減少しているのが挙げられます。若い世代の加入が進まないことから会員の高齢化が進行し、各活動への参加者の減少、老人クラブの運営を担う人材の後継者不足等、従来の活動を続けていくことについて色々な場面で問題が生まれています。

会員数の減少・高齢化により生じていること

活動参加者の減少
：老人クラブに所属していても、活動には参加できないという人も増加

活動の縮小、マンネリ化
：体力的な問題、参加者の不足等により従来の活動が出来なくなる

クラブ運営の担い手の不足、後継者の不在

活動の場と交通手段の確保の問題
：特に公共交通手段の少ないところで顕著

活動休止・クラブ解散に至るケースも増加しています。その結果、高齢者の居場所がなくなり、地域での孤立や心身の健康状態の悪化も懸念されています。

■老人クラブの今後の活動継続・再活性化に向けた重要性

老人クラブの活動継続には様々な課題があり、その根源として「新規加入者の減少」が大きな問題となっています。定年の引き上げや雇用延長の普及により、60代でも仕事を持っている人が増えていること、依然と比べると老人クラブ以外の活動の場が充実していること、また地域住民同士のつながりの希薄化など、比較的若い世代の高齢者が老人クラブに加入しないことには、色々な要因が影響していると考えられています。

新規会員を増やすためには、そもそも**老人クラブとの接点がない、活動の内容ややりがい等が伝わっていない（その結果、自分とは関係のないものだと思われてしまう）**といった状況の改善が必要なのです。老人クラブがどのような活動を行っているのか、その活動には地域社会にとってどのような意義があるのかということについて、みなさんに情報を発信し、理解促進を図っていくことが重要だと感じています。

そこで要点となるのが、老人クラブの理解促進・活性化に向けて、行政だけでなく**老人クラブ自身が自分たちの取組の価値を再発見することにつながり、会員の方々の自身や意欲を高めていくこと**も期待されます。

活動の「やりがい」につながる要点

活動が楽しめていること
・参加者にとって楽しい活動であることが重要
・運営側も、参加者の笑顔が励みになる

仲間ができること
・一緒に楽しむ仲間・連帯感がやりがいを拡大

充実感や達成感が得られること
・やり遂げること、目標に向かって努力することも、活動意欲を高める要因になる。

地域や社会の役に立つこと
・地域の人々の役に立ちたいという意識は強い
・なお、感謝されることで、それがさらに高まる

特に、「やり遂げたという充実感や達成感」は活動の継続・発展に向けて非常に重要な要素であると考えられます。

■老人クラブにおける活動意欲を高め、協働を推進するための働きかけ

老人クラブの色々な活動は社会貢献につながるものですが、活動を意欲的に、かつ無理なく続けていくためには、**「自分たちが楽しみながら、結果的に社会のためになることをやろう」**という姿勢であることが望ましいのです。老人クラブの活動のやりがいには、「地域や社会の役に立つこと」も含まれていることから、老人クラブ自身が楽しみとして行っている活動が、地域の環境の改善に貢献していることへの振り返りを促すことにより、活動意欲を高め、活動範囲の拡大や貢献度の向上といった前向きな発展につながる効果が期待されます。

なお、老人クラブは地域の中で他の世代・団体等とも接点・交流を持ちながら活動する団体です。国が推進している「地域包括ケアシステム」の中でも、老人クラブは「生活支援・介護予防」を担う主体として位置づけられています。会員数の減少や高齢化等により、老人クラブ単体では活動の継続が難しくなっているという事例も把握されている中、今後も地域の生活基盤を支える担い手としての役割を維持するためには、外部との連携・協働を進めていくことも重要であると考えられます。

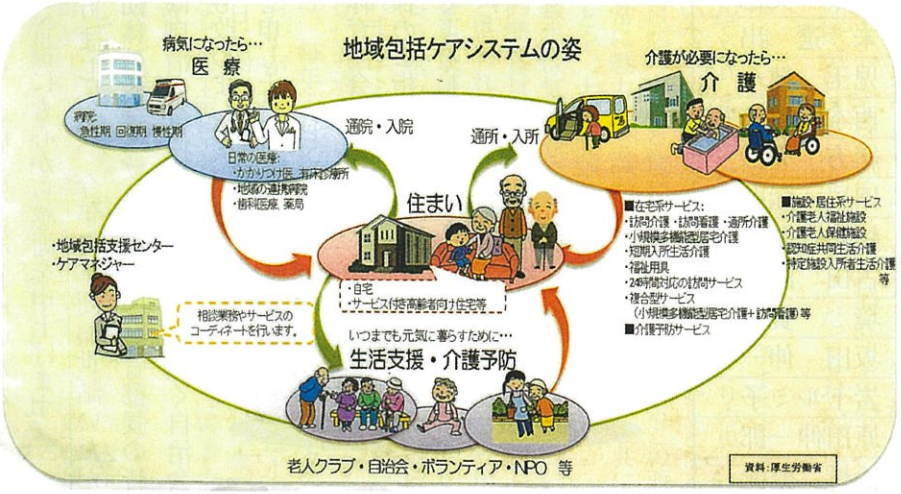
行政としても、老人クラブの活動状況について**地域社会への貢献を感謝するとともに、その効果を地域に発信し、地域の様々な世代・団体等と「一緒に取り組む」という考えの普及・浸透に取り組んでいくことが必要**なのではないかと思います。

地域包括ケアシステムにおける老人クラブの位置づけ

地域包括ケアシステム

地域包括ケアシステムとは

地域包括ケアシステムは，重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう，**「住まい」「医療」「介護」「生活支援・介護予防」**が一体的に提供される仕組みのことです。



スポーツだより

西里校区体育協会　会長　**村上建夫**



体育協会としては、スポーツを通じて西里校区民の体力の向上と健全なる振興を図り親睦と融和を持って明るい校区づくりに寄与することを目的として各種イベントを実施しています。

例年七月の第一日曜日に西里校区内の体育施設を使用して校区スポーツ大会を。十月の第一日曜日には、西里小学校の運動場をお借りして校区大運動会を。そして、年が明け一月三日は、フードパル熊本一帯で駅伝大会を実施しています。駅伝終了後には、予め宣言したタイムにより近いタイムで走ったかを競う宣言マラソン大会も実施しています。

また、各競技団体で独自に大会を開催して頂いています。

今年も校区スポーツ大会を七月五日(日曜日)に、あいにくの雨でしたので、グラウンドゴルフ競技は十八日(土)に開催しましたが、ほかのフットサル競技(雨の中開催)ミニバレーボール競技・ビーチボールバレー競技・モルック競技・ボッチャ競技は開催いたしました。

この大会は、西里校区民が一同に集まり、スポーツ活動に参加し、スポーツを楽しみ、普及発展させ校区民が一体となって健康で明るい地域の建設を図る事を目的としています。

特にモルック競技・ボッチャ競技は、昨年から西里小学校の児童を中心とした選手と西里校区にお住いの外国人の方に参加して頂き実施しています。そして、今年は、それにスペシャルオリンピックス(知的障害者の方)も参加されました。児童、障害者アスリートそして外国人が交流し、相互理解を深めるイベントとなりました。

各競技の選手の皆様お疲れ様でした。さらに、お世話を頂きました、ブロック長、体育部長の皆様お世話になりました。各競技を運営していただきました常任理事の皆様にも心から感謝を申上げます。

最後になりましたが、今年一年間お世話いただく、各競技団体の皆様、ブロック長、体育部長の皆様、さらには自治会全体を取りまとめて頂く自治会長の皆様にも改めましてお礼と感謝を申し上げます。

今後とも体育協会の発展のため皆様のご指導ご鞭撻を併せてよろしくお願い致します。



西里校区体育協会役員

西里校区体育協会の役員は、次表の通りです。

役職名		氏名
会長		村上　建夫
副会長		坂梨　順子
理事長		田尻　隆弘
監事(自治会監査)		西嶋　隆信
監事(競技団体)		境　貴史
顧問(自治協会長)		柗本　幸夫
顧問(県議会議員)		松村　秀逸
顧問(市議会議員)		坂田　誠二
顧問(自治会会長)		米村　孝文
顧問(前体協会長)		境　博明
事務局		西本　憲一
会計		濱口　明美
スポーツ推進員		徳永　恵子
スポーツ推進員		村上　智子
スポーツ推進員		山隈　美絵
スポーツ委員		原田久美子
スポーツ委員		福島　弘達
スポーツ委員		児玉　健一
スポーツ委員		切通　亮太
スポーツ委員		鬮田　直樹
常任理事	消防分団長	中野　誠
	PTCA会長	西川　徹
	1ブロック長	塚田　一平
	2ブロック長	池田　夕希
	3ブロック長	白石　岳志
	4ブロック長	瀬下　美穂
	5ブロック長	未選出
	陸上競技代表	児玉　健一
	軟式野球同	西本　憲一
	ソフトボール同	緒方　秀治
	バレーボール同	田尻　隆弘
	バトミントン同	福島　弘達
	テニス同	古田　誠二
	サッカー同	境　貴史
	グラウンドゴルフ同	坂田　伸一
	ビーチバレー同	岩下ルミ子
	ミニバレー同	原田伸一郎
	パークゴルフ同	松村　繁光

食生活改善



熊本市食生活改善推進委員　**上田律子**

私は、代表をしています上田です。

私達 食生活改善推進員は、「私達の健康は私達の手で」をスローガンにして、熊本市のボランティア団体として活動しています。

西里校区では、健康づくり委員会で「食生活改善部会」に属して活動しています。

今年度の目標は、「やさしい減塩」です。毎年「減塩」に取り組んでいることには理由があります。保健師の方からお話を伺ったところ、西里校区では脳血管疾患で亡くなる人が多いということでした。それを予防するには、①減塩②減量③適度な運動④野菜たっぷり果物を適度に、魚中心の食生活を⑤禁煙、節酒、ストレス解消、以上のことに気をつけながら少しづつコントロールができる様、私達もお手伝いができる活動をしたいと思っています。みなさん、ひとりひとりの御協力をお願いします。健康で長生きできる様に頑張りましょう！

毎年「すこやか食生活改善推進講習会」を、11月7日(土)に予定しています。今年は、「骨粗しょう症を毎日の食事で予防しよう」がテーマです。

推進員7名で活動していますが、興味のある方は参加して、西里校区でボランティア活動してみませんか！

毎年「すこやか食生活改善推進講習会」を11月7日㈯に予定しています。今年は「骨粗しょう症を毎日の食事で予防しよう」がテーマです。推進員7名で活動していますが興味のある方は参加して、西里校区でボランティア活動してみませんか！

西里校区の食生活改善推進委員名簿

(長)	上田　律子(田　上)
(副)	川田　次代(万楽寺)
(会計)	野田哉恵美(田　上)
	横田　榮子(硯　坂)
	内田　京子(赤　水)
	神保美智子(硯　坂)
	本田　絹代(北　迫)
	境　　幸子(坂の下)

フードパル熊本



(株)フードパル熊本
代表取締役　**毛利浩一**

平素より地域の皆様には、変わらぬご支援とご協力を賜り、心より感謝と御礼を申し上げます。

フードパル熊本は「食のファクトリーパーク」として平成九年にオープンし、令和八年三月時点で入場者数二千二百万人となりました。令和九年十一月には創業三十年を迎え、いよいよ五十周年に向けて新たな一歩を踏み出します。

今年度は、これまでの実績を礎に、地域の皆様との連携をさらに深めてまいります。地元生産者の新鮮な農産物を販売する「とれたて市」では、今年7月より定休日を無くし、いつでもご利用いただける体制をスタートしております。

また、春の「フラワー&フーズフェスティバル」、夏の「西里校区夏まつりinフードパル」、秋の「フードパルフェスタ」、冬の「どんどや」など、四季折々のイベントも、地域の学校や団体との協力をさらに強化し、子どもたちや若い世代が主体的に参加できる新たな企画を導入していく予定です。特に春のイベントでは、農業高校や私立高校の生徒による商品開発や販売体験の場を拡大し、学びと実践の機会を増やしていきます。

熊本市食品交流会館の指定管理者として二十二年目を迎え、これまで以上に地域の皆様とともに歩み、熊本の食文化・観光・産業の発展と、地域の子育て支援活動の一環として微力ながら協力していく所存でございます。会館は、大規模災害時の避難場所に指定されており、毎年、震災対処実働訓練を地域の西里校区避難所運営委員会の皆様とともに行っております。近年では、熊本の水問題を耳にする機会が多々ありますが、フードパル熊本に於いては、独自に井戸を設け団地内の企業に利用して頂いており、食品製造に利用する地下水として、安心安全利用のために水質検査等を徹底し、利用しております。また、大規模災害時には、井戸水提供における体制をとっており、行政と連携し、生活用水をはじめ、水質検査後は、飲料水としても利用できるよう協力体制を行っております。

今後とも、フードパル熊本をご愛顧賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

生活介護・就労継続支援B型 通所事業所 はなぞの学苑



はなぞの学苑
施設長　**鍬田善親**

四月より、はなぞの学苑の苑長を務めております鍬田善親と申します。平素より当苑の運営に対しまして、多大なるご理解と温かいご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

当苑がこの西里の地に移転いたしましてから、早くも七年の歳月が流れようとしております。今日までご利用者の皆様が地域の中で安心して穏やかな日々を過ごせますのも、ひとえに地域の皆様が日々温かく見守ってくださるおかげでございます。

現在、当苑では六十名のご利用者が、日々さまざまな活動や就労に励んでおります。職員一同、一人ひとりの思いに真摯に向き合いながら、日々の支援に取り組んでいるところです。豊かな自然の恵みと便利な街並みが調和するこの西里地区は、非常に魅力的で温かい地域であり、皆様と共に歩んでいけることを、大変心強く感じております。

さて、ここ数年は気温の上昇が著しく、今夏もすでに三十五度以上の酷暑日が続いており、しばらくは、この厳しい暑さが続くと思われます。当苑におきましても、ご利用者の健康と安全を最優先に考え、こまめな水分補給や適切な空調管理など、熱中症対策を徹底しております。地域の皆様におかれましても、どうか体調には十分ご留意いただき、お体を大切にお過ごしください。

つきましては、毎年十月に開催しておりました「オータムフェスティバル」ですが、近年の天候等を考慮し、今年は十一月十四日土曜日に開催することとなりました。当日は食バザーや作品展などを予定しておりますので、ぜひ、はなぞの学苑にお立ち寄りください。

これからも地域に開かれた、皆様に親しまれる施設を目指して、努力してまいります。散歩や行事の折など、どうぞお気軽にお声がけいただけますと幸いです。今後とも、はなぞの学苑を温かく見守っていただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

熊本市北2地域包括支援センター ささえりあ北部

日頃から熊本市高齢者支援センターささえりあの活動にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。

ささえりあは、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、介護や福祉、健康、認知症などに関する相談をお受けする身近な総合相談窓口です。今回は、その活動の一部をご紹介します。

家族介護者のつどい

ご自宅でご家族を介護されている方を対象に、3か月に1回、北部公民館で開催しています。同じ立場の方同士で介護の悩みや工夫などを話し合い、情報交換を行う場です。開催日程は市政だよりでお知らせしていますので、ご興味のある方はお気軽にご参加ください。

健活教室

65歳以上の方を対象に、毎月第2・第4金曜日の午前11時から正午まで開催しています。西里・川上・北部東校区にある8か所の会場をオンラインでつなぎ、映像を見ながら体操を行います。身近な会場で無理なく運動や交流ができる教室です。現在、空きのある会場もありますので、お気軽にお問い合わせください。

介護や認知症、健康、福祉などで「どこへ相談したらよいか分からない」と感じたときは、一人で悩まずささえりあへご相談ください。

☎〇九六－二七五－六三五五

ささえりあ北部
公式LINE

ささえりあ北部
インスタグラム

西里地域コミュニティセンター便り

いつも皆様に気持ち良くコミュニティセンターを利用していただくために、皆で頑張っております。令和八年度も次の四人のメンバーにて、コミュニティセンターを管理していますので、皆様宜しくお願いいたします。

- **コミュニティセンター事務局長** …… **米本　潔**（緑坂）
- **事務管理人** …… **國本麻琴**（小塚）
- **夜の部及び土曜日・事務管理人** … **後藤光春**（豆尾）
- **夜の部及び土曜日・事務管理人** … **土嶋晴男**（柚木）

現在夜の部及び土曜日・事務管理人の土嶋晴男さんが、土曜日の午前中別の勤務の為、代わりに午前中だけ 前コミセン所長の松本新郎さん（庄）に代理で頑張っていただいております。

今年もご利用お願いします！

当コミュニティーセンターは、西里校区の活性化と団体の活動の中心となって、自治会長会、体育協会、民生児童委員会など校区内団体の会議や活動の拠点として、又自治会連合会、まちづくり委員会、社会福祉協議会等の事務局機能も果たしています。

その他に定期的に趣味・教養活動・福祉活動の他、地域の集会・会社の研修等、1日限りの使用にもご利用いただけます。

最近では利用が少なくなり、空いている曜日・時間帯が沢山ありますので、是非お気軽に電話で確認し、ご利用ください。

■お問い合わせ先　西里地域コミュニティセンター

☎二四五－三七〇七

編集後記

編集委員です。一年に一回皆さんにお届けしている「広報にしざと」は、発行までに概ね2カ月かかっています。この編集後記を執筆しているタイミングでは、中東情勢による先行きの不透明感が増すなどしています。私が携わる広報・情報発信の分野にもカラーでの影響がないかどうか注視しているところです。暗い話題も多い昨今ですが、こどもたちの笑顔を見ると元気がでます。表紙で紹介した7月の田植えの撮影は、緑豊かな西里の中で元気な5年生の様子に、とても楽しいひと時でした。こどもたちは、そろそろ夏休みも終わり学校生活に戻るころでしょうか。次は、稲刈りでお会いしたいです。暑さが厳しい日々が続きますが、皆さん体調に気をつけて、頑張ってください。又、今回も編集委員の方々には、お忙しい中こころよく原稿をお寄せ頂き感謝いたします。有難うございました。

（米本）

（編集委員）

松本　幸夫　　米村　孝文　　栗原　忍　　山崎　雄三
松村　繁光　　田尻　清貴　　今道　博幸　　後藤　和則
松村　和行　　緒方　光夫　　村上　建夫　　大村　豊
中野　誠　　本田　絹代　　上田　律子　　鍬田　善親
土嶋　晴男　　打出　敬　　伊地知　剛　　米本　潔（総括）
右ノ子隆博　　毛利　浩一

【追　伸】

七月二十八日午後四時二十七分ごろ、緊急地震が鳴ることもなく、不意打ちのような激しい揺れに襲われた。その後も繰り返し強い揺れが続き、しばらくはその場で身構えるほかなかった。最大震度は宇城市と氷川町の7。熊本市でも6強を記録した。10年前の「あの日」のことが脳裏に浮かんだ人も多かったはずだ。県南地域では「あの時より強い揺れだった」との声も上がっている。あちこちで火災が発生し、大型商業施設では爆発が起きた。復旧の途上にあった熊本城でも崩れるなどの被害が出た。どうして熊本を再び〝狙い撃ち〟するのか。恐ろしさと憤りで、皆が体と心を震わせた。最優先したいのは、とにかく身の安全を確保すること。大きな揺れのしばらく後に、より大きな揺れに見舞われる恐れもある。猛暑のさなかであり、熱中症予防にも心を配り、しばらくは警戒の度合いを最大級に引き上げて鎮静化を待つほかないと思います。